佐太神社崇敬会へご入会ください

導きの神 佐太大神（猿田毘古大神）をはじめ十二柱の神々、この御社に集う八百万の神々からの広大無辺なる御神徳を授かりましょう

佐太神社崇敬会は平時における佐太神社を奉護して、御神徳を宣揚し、年中数度の古伝の祭事を振興して、神社の隆昌を願い、御本殿三社をはじめ数々の文化財、社宝、美術品等を未永く後世に伝えると共にこれを活用して文化の創造・発展に役立て、大神様の広大無辺なる御神徳のもと、人々の平安と繁栄を願うものであります。佐太大神をはじめ十二柱の神々、この御社に集う八百万の神々からの幸福、ご縁がいただかれますようご入会のご案内を申し上げます。尚、崇敬会の活動に対する寄付金も受付けております。既にご入会の方もご親戚、ご友人など多くの方々とのご神縁を結んでいただきたくご紹介いただきますようお願い申し上げます。

年会費

◆準会員　三千円
◆会員　五千円
◆正会員　壱萬円
◆法人会員　参萬円

待遇

◆参拝時に御垣根にて拝礼が出来ます
◆祭事催しのご案内を致します
◆崇敬者大祭にご招待致します
◆毎年神札を授与致します
◆会員章を授与致します

ご入会方法は佐太神社社務所へお問い合わせください。ホームページからもお申し込み頂けます。

崇敬会ご入会

式年御造営 第二期工事 第二期工事に伴う御奉賛のお願い

氏子・崇敬者の皆様方のご支援、ご高庇を賜り平成の大修復事業として平成二十五年より御本殿三殿をはじめ諸施設の修復を行い平成二十八年九月二十三日に無事正遷座祭を斎行申し上げました。ひとえに皆様方の深甚なるご信仰の表れと厚く感謝申し上げます。引き続き神域の荒廃した部分を修復して愈々ご神徳の宣揚に奉仕すべく第二期工事として「防災施設整備工事」や「社務所増設工事」などの事業を計画しております。誠に恐縮に存じますが、皆様方の御懇情を賜り、ご神徳に報いることができますよう宜しくお願い致します。

ホームページからもお申し込み頂けます。

第二期工事に伴う御奉賛

佐太神社崇敬会
佐太神社社務所
〒690-0331 島根県松江市鹿島町佐陀宮内 73
TEL・FAX（0852）82-0668
info@sadajinjya.jp
http://sadajinjya.jp/

佐太神社崇敬会だより　かみありのやしろ　神在の社　第五号

令和三年九月発行
特集「舞殿竣工清祓祭」

毎年発行　編集発行　佐太神社崇敬会
島根県松江市鹿島町佐陀宮内七三

写真撮影　春日美知／デザイン編集　坂本洋子

佐太神社崇敬会だより　神在の社（かみありのやしろ）

佐太神社崇敬会
令和３年９月発行
第五号
特集「舞殿竣工清祓祭」



写真提供　株式会社 石原建築

奉祝

佐太神社式年御造營第二期工事舞殿改修工事完工
佐陀神能 ユネスコ無形文化遺産登録十周年記念

「神在の社」第五号 目次

特集 「佐太神社と細川幽斎」／「舞殿竣工清祓祭」

03 【ご挨拶】 佐太神社崇敬会 会長 **宇藤 志郎**

04 【特集】 **「佐太神社と細川幽斎」** 佐太神社 権禰宜 **石橋 淳一**

06 【お知らせ】 祭事だより

令和二年 九月二十四日・二十五日 **御座替祭**

08 令和二年 十一月二十日～二十五日 **神在祭**

10 令和三年 一月一日 **歳旦祭**

令和三年 二月十五日 **管粥祭**

12 令和三年 五月三日 **直会祭**

14 令和三年 六月三十日 **水無月大祓**

令和三年 七月十五日 **御田植祭**

16 【報告】 令和二年度 佐太神社崇敬会事業報告／一般会計決算報告

18 令和三年度 佐太神社崇敬会一般会計予算／計画 役員名簿

20 【報告】 式年御造営第二期工事実施状況および計画について

21 【お知らせ】 防災施設設備について／第二期工事に伴う御奉賛のお願い

22 【特集】 舞殿修復工事・舞殿竣工清祓祭

24 【報告】 佐陀神能民俗文化財調査実施される

25 佐陀神能保存会 第三十三回山陰信販地域文化賞を受賞

26 【お知らせ】 「子ども佐陀神能教室」実行委員会 事務局 鹿島公民館 **池田 俊貴**

27 【協賛】 崇敬会だより「神在の社」第五号及び

佐陀神能ユネスコ無形文化遺産登録十周年記念事業協賛広告

39 【案内】 **第三回「神座」**～神々への舞～各地に伝わる**「御神体出現の舞」来年度へ延期**

40 編集後記



表紙写真 舞殿

重要無形民俗文化財 佐陀神能 民俗文化財伝承・活用等事業
佐陀神能舞殿保存修理工事

写真提供 **株式会社 石原建築** 様

祭事写真

写真提供 **春日 美知（阿礼）** 様

本雑 崇敬会だより「神在の社」の祭事の写真はすべて春日美知（阿礼）さんにご提供いただきました。年間を通して祭事の記録写真撮影をして頂いています。改めて感謝申し上げます。

ご挨拶



佐太神社崇敬会 会長 宇藤 志郎

謹啓

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。氏子・崇敬会会員の皆様におかれましては、平素より佐太神社並びに佐太神社崇敬会の儀につきまして毎々ご崇敬の思し召しをもって格別のご高配を賜り誠に有難く厚く御礼申し上げます。

去る四月三日 朝山芳圀 宮司が帰幽いたしました。ご生前のご厚情に感謝いたしますとともに御霊のご平安をお祈り申し上げます。今後とも神社役員・神職職員一同 日々実直に神明奉仕に努めてまいりますので引き続きご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。

さて式年御造営第二期工事を鋭意進めてまいりましたが、令和元年より行ってまいりました舞殿修復工事が無事完工いたしました。皆様方の御厚情に厚く感謝申し上げます。長年の懸案事項でありました防災設備の更新も関係各位のお力添えにより今年度より二か年計画で整備を行う運びとなりました。重ねてお礼申し上げます。併せて境内バリアフリー工事・社務所増設工事等を進めてまいる計画ですので引き続きお力添えをいただきますようお願いいたします。

ところで新型コロナウイルス感染症は今も全世界で猛威を振るっており、ワクチン接種が進んでいるとはいえ変異株の影響が心配され未だ予断を許さない状況にあります。一日も早くこの感染症流行が終息し平穏無事な日常に戻ることを祈るばかりです。

当社でも祭礼における神賑（かみにぎわい）行事の規模縮小や自粛等従来の神事・行事が行えない状況が続いています。誠に残念ながら今年九月に予定しておりました舞殿修復工事竣工記念・佐陀神能ユネスコ無形文化遺産登録十周年記念事業として第三回「神座」～神々への舞～の開催も来年度へ延期させていただくことになりました。

コロナ禍における神事・祭典につきましては、今後とも神社本庁及び関係各所との連携を密にして対応する所存でございますので皆様方にはご理解とご協力をお願いすると共に、引き続き感染防止に万全を期していただきますようお願い申し上げます。

敬具

特集

加賀の潜戸

佐太神社と細川幽齋

佐太神社 権禰宜 石橋淳一

千早振る 神の社や 天地と 分ちそめける 国の御柱

細川幽齋

【訳】荒々しく力強い神々をお祀りしている御社である
天地を分かち 我が国をお作りになった二柱の神（伊弉諾・伊弉冉の尊）を祀る当社は



細川幽齋 歌碑（式年御造営 第二期工事の際に修繕・移設させた）

細川幽齋（藤孝）は熊本藩主 細川家の礎となった人物で和歌を能くし二条流の古今伝授を受けた当代随一の文化人でもあった。天正十五（一五八七）年豊臣秀吉の島津攻めに際し丹後田辺城から海路九州へ向かった。幽齋が記した「九州道の記」によると悪天候で加賀港に足止めされたため陸路を進んでいると『**木深くて山のたたずまひただならぬ社**』と思い見巡り近くにいた神職に子細を尋ねると『**これなん佐陀の大社なり 神体は伊奘諾・伊弉冉の尊**』と教えられしばらくの間様々な物語を聞き和歌を詠んだという。



歌碑右側に和歌が記されている

国の御柱（国御柱神）とは奈良・龍田神社（現龍田大社）の御祭神で風を司る神である。悪天候の為加賀港より陸路向かわざるを得なかったことに幽齋はただならぬ御神威を感じたのであろう。尚、この歌は『古今和歌集』にある在原業平朝臣の和歌

「千早振る 神代もきかず 竜田川 からくれなゐに 水くくるとは」

を連想させる。このように後世の和歌から連想される和歌を先行歌と呼ぶ。



細川幽齋（藤孝）【1534年～1610年】
戦国時代から江戸時代初期にかけての武将、大名、歌人。熊本藩主 細川家の礎となった人物で和歌を能くし二条流の古今伝授を受けた当代随一の文化人。



加賀の潜戸



佐陀神能 「大社」 前段：臣下の「社の縁起と神無月の由来の問い」に答える老人



後段：佐太大神に「龍蛇神」を捧げる龍神

ところで佐陀神能の演目に当社の縁起に取材した「大社」がある。前段は神無月に出雲の国に八百万の神々がお集まりになり様々なご神秘がある と伝え聞いた帝が臣下を佐陀大社に向かわせる。臣下が佐陀大社に到着すると一人の老人が佐太大社の縁起や、出雲では八百万の神々がお集まりになるので神無月を神在月と言う事などを物語るのでいつの間にか姿を消す（この老人は御祭神である佐太大神が老人に姿を変え現れていた）という内容である。

佐陀神能の「大社」は観世彌次郎長俊作の謡曲「大社」を改作したものだといわれているが、内容は細川幽齋が当社を訪れた逸話にとてもよく似ている。



後段：龍蛇神を受け取る佐太大神
「八百万神の父母は我なり」と言い御殿に入る



佐太神社 式年御造営 第二期工事記念「扇子」　御寄附をいただいた方に授与いたします。

観世の謡曲「大社」が作られたのは幽齋が佐太大社を訪れるよりも以前の事だが、幽齋に神社の子細を語り一夜の宿を貸したとされるのが当社の神楽司で注連祝の幡垣氏だと伝えている。研究者は一笑に付すかもしれないがこれが佐陀神能の成立に何か影響を与えたのではないかと想像が膨らむ。

祭事だより

年間を通して佐太神社では様々な古伝の祭が執り行われます。その一部をご紹介いたします。



令和二年九月二十四日 御座替祭 ゴザガエサイ

令和二年九月二十四日御座替祭を斎行しました。御座替祭は御本殿三柱をはじめ摂社末社すべての御神座の茣蓙を取り替えるお祭りです。御神座の茣蓙を新しく取り替えることで神々の霊威が常に新しく続くとされ、当社の数ある祭の中で最も重儀であり年毎の遷座祭ともいえる祭です。



七座神事「散供」



七座神事「剣舞」

舞殿ではこれから神事に入る旨を奏する「入申」を執り行い七座神事が始まる（舞殿改修工事の為、仮設舞台で奉納致しました）



七座神事「清目」



七座神事「御座」



九月二十四日　御座替祭
九月二十五日　例祭
御法楽（式三番・神能）

御神酒とオケヒョウと呼ぶ御供を頂き祭を終える



直会殿にて巫女舞「真ノ神楽」が舞われる



翌25日には御座替祭を執り行われたことを祝し「式三番」「神能」を奉納する



御座替式の前に祭員一同「御座替式」大祓詞三部眞読を奏上する





御扉を開き内陣に進み舞い清めた新しい茣蓙で御神座の御座を取り替える



古伝の神饌、御膳幣を献じ、御扉を閉じ、正中殿階段下で古例の四方拝を行う

令和二年十一月二十日～二十五日
神在祭
ジンザイサイ

令和二年十一月二十日神在祭神迎神事を斎行しました。社伝によると当社は伊奘冉尊の陵墓である比婆山の神陵を遷し奉った社と伝え旧暦十月は母神である伊奘冉尊を偲んで八百万の神々が当社にお集りになるとされています。二十五日には神等去出神事、三十日には神等去出神事でお帰りにならなかった神々をお送りする止神送神事が執り行われました。













十一月二十日　神迎え神事
十一月二十五日　神等去出神事
十一月三十日　止神送神事

























令和三年二月十五日 古伝祭 管粥祭を斎行致しました。忌火で小豆粥を炊きその中に竹筒を入れ、詰まり具合で農作物の吉凶を占うものです。今年は「早稲 八歩、中稲 八歩五厘、晩稲 七歩五厘」となりました。近郷の農事組合法人、篤農家の参拝を頂き五穀豊穣をお祈り申し上げました。







令和三年一月一日
歳旦祭
サイタンサイ

令和三年二月十五日
管粥祭
クダガユサイ



令和2年12月 年の暮れに氏子有志の方たちが門松を作成・設置してくださいました



令和三年五月三日 直会祭 ナオライサイ



直会祭「奉幣」

令和三年五月三日 当社古伝祭直会祭に併せ悪縁切り良縁結び大祭を斎行し悪切祈祷を執り行いました。悪切祈祷は古来より出雲地方に伝わる祈祷の舞で、諸々の災い、病災を切り祓いま す。今回は新型コロナウイルス感染拡大防止の為、神職のみで直会殿にて行いました。

午後二時からは直会祭が行われ庭上では「杯式」「獅子舞」、舞殿改修工事のため直会殿で国庁神事（地固舞・神子舞・猿田三番舞）が佐太神社古伝神事保存協会の方々のご奉仕により滞りなく執り行われました。また庭上の神事の後、悪縁切り良縁結び祈願割符のお焚き上げを行いました。

















国庁神事「神子舞」



国庁神事 (一)矛の舞
「猿田三番舞」
さ だ



(二)弊の舞



(三)榊の舞



国庁神事「地固舞」









悪縁切り良縁結び祈願割符「お焚き上げ」

令和三年六月三十日
水無月大祓
ミナヅキオオハラエ



令和三年六月三十日 嘉例により水無月大祓を斎行致しました。この祭は夏越大祓とも云い、半年の間に知らず知らずのうちに身に付いた罪穢れを祓い、清らかな身に立ち返らんとする神事で、『備後国風土記』の逸文にある「蘇民将来」神話では茅ノ輪を腰につけて災厄から免れたとされ、茅の旺盛な生命力が神秘的な除災の力を有すると考えられてきました。









令和三年七月十五日
御田植祭
オタウエサイ



「田植祭」はもとは12月21日早稲祭、22日は中稲祭、23日は晩稲祭で3日間に亘って行われていた夜祭りだった。
明治維新後中断したが大正の中頃再興、戦争が始まり再び中断されたが昭和40年頃に再興された。

令和三年七月十五日 古伝祭 御田植祭を斎行致しました。来年の豊作を祈る予祝の祭りです。氏子総代や保護者が見守る中、佐陀宮内地区小学生（女子生徒に早乙女、男子生徒に歌人として）ご奉仕いただきました。













令和２年度 佐太神社崇敬会事業報告

去る６月 23 日に崇敬会理事会・評議員会が開催され、令和２年度事業及び会計報告、令和３年度事業計画及び予算案が下記のとおり承認されましたのでご報告申し上げます。会員の皆様方におかれましては、今後とも当会の趣旨に御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

月 日	事業・祭事名	概 要
５月３日	崇敬者大祭	佐太神社の発展とともに広大無辺なる御神恩を奉謝し国家の弥栄と崇敬者各位の家運隆昌・無病息災を祈念 関連祭事／悪切祈祷の奉納／コロナ禍の為神職のみ奉仕 参列自粛／佐太神社門前市中止
６月 25 日	理事・評議員会(総会)	令和元年年度活動・決算報告 令和２年度予算・活動計画（案）／コロナ禍の為書面審議
９月 24 日～25 日	御座替祭・例祭	御座替祭・例祭への参列自粛案内送付 （一社）松江観光協会による佐陀神能 記録撮影
11月 20 日～25 日	神在祭	御神灯奉納受付・燈明 参列案内送付
２月３日	節分祭	氏子有志による鯨汁ふるまい コロナ禍の為中止
通年の活動	式年御造営奉賛活動	寄付金の募集 第二期工事記念の頒布
	古伝祭奉賛事業 修繕・環境整備事業	古伝祭継承、修繕・環境整備事に係る費用の補助 佐太神社へ寄贈
	広報事業	各祭事に案内状作成・送付 崇敬会入会案内・第二期工事奉賛案内送付 崇敬会だよりの発行／公式ホームページや SNS 等で 祭事関連の話題を掲載
	補助事業	佐太神社古伝神事保存協会 佐陀神能保存会への活動補助金 節分祭催しはコロナ禍の為中止

会員への待遇	会員加入状況	
①希望者に御本殿御垣内参拝 ②各祭事参列案内送付 ③崇敬者大祭に招待 ④毎年神札を授与 ⑤会員章を授与	会員数 準会員 会員 正会員 法人会員 合計	件数（増減） 94 件（＋4） 130 件（△5） 92 件（△6） 15 件（△2） 331 件（△9）

令和２年度 佐太神社崇敬会一般会計決算報告書

自：令和2年4月1日～至：令和3年3月31日

【歳入】 （単位：円）

項目	決算額	今年度予算額	増減	備考
繰越金	564,453	564,453	0	
会費	1,791,000	2,100,000	▲ 309,000	
寄付金	955,000	40,000	915,000	一般寄付・崇敬会だより広告寄付
雑収入	2	547	▲ 545	貯金利息等
合 計	3,310,455	2,705,000	605,455	

【歳出】 （単位：円）

項目		決算額	今年度予算額	増減	備考
玉串料		100,000	100,000	0	祭典玉串料
奉賛事業費		1,145,000	900,000	245,000	
	古伝祭奉賛事業	200,000	200,000	0	佐太神社へ寄贈
	崇敬者大祭奉賛事業	130,000	300,000	▲ 170,000	コロナ禍で崇敬者の参列自粛
	修繕・環境整備事業	300,000	300,000	0	佐太神社へ寄贈
	式年御造営奉賛事業	515,000	100,000	415,000	佐太神社特別会計へ繰出し分
事務費		609,271	700,000	▲ 90,729	
	会議費	8,142	50,000	▲ 41,858	
	手当	10,000	10,000	0	監査手当
	通信費	71,854	150,000	▲ 78,146	インターネットプロバイダ料金等
	印刷製本費	397,278	320,000	77,278	崇敬会だより・祭事案内・封筒印刷費・名刺等
	消耗品費	21,377	30,000	▲ 8,623	文房具等
	旅費・交通費	30,000	30,000	0	
	広報費	68,200	100,000	▲ 31,800	公式ホームページ管理費用等
	雑費	2,420	10,000	▲ 7,580	振替手数料等
委託料		237,656	243,800	▲ 6,144	
	システム利用料	143,856	150,000	▲ 6,144	顧客・仕入管理・販売管理システム使用料
	保守料	63,800	63,800	0	顧客・仕入管理・販売管理システム保守料
	事務委託料	30,000	30,000	0	佐太神社へ寄贈
補助金		260,000	290,000	▲ 30,000	佐陀神能保存会・古伝神事保存協会補助
基金		150,000	150,000	0	基金に繰出し
予備費		175,500	321,200	▲ 145,700	パソコン購入費・ソフト設定料
合 計		2,677,427	2,705,000	▲ 27,573	

（単位：円）

歳入合計	歳出合計	差引残高
3,310,455	2,677,427	633,028

上記の残額は、令和3年度会計へ繰り越すものとする。

自：令和2年4月1日～至：令和3年3月31日

【一般会計帳簿・通帳・現金の内訳】 （単位：円）

内 訳	残 高	備 考
山陰合同銀行普通口座	458,392	
島根銀行普通口座	151,636	
郵便振替口座（会費納入用）	20,000	
郵便振替口座（寄付納入用）	0	
現 金	3,000	
合 計	633,028	

【基金 帳簿・通帳・現金の内訳】 （単位：円）

内 訳	残 高	備 考
山陰合同銀行定期預金口座	492,137	スーパー定期6343768-003
山陰合同銀行定期預金口座	240,264	スーパー定期6343768-004
山陰合同銀行定期預金口座	240,216	スーパー定期6343768-005
山陰合同銀行定期預金口座	140,096	スーパー定期6343768-006
山陰合同銀行定期預金口座	300,142	スーパー定期6343768-007
山陰合同銀行定期預金口座	140,036	スーパー定期6343768-008
山陰合同銀行定期預金口座	150,026	スーパー定期6343768-009
山陰合同銀行定期預金口座	150,000	スーパー定期6343768-010
山陰合同銀行定期預金口座	150,000	スーパー定期6343768-011
合 計	2,002,917	

監査の結果、上記に相違ございません。

令和3年4月21日

監 事 龍谷 剛 印

監 事 桑谷克男 印

令和３年度 佐太神社崇敬会一般会計予算書

佐太神社崇敬会は平時における佐太神社を奉護して、御神徳を宣揚し、年中数度の古伝の催事を振興して、神社の隆昌を願い、御本殿三宇をはじめとした国・県指定の文化財・美術品等の社宝を末永く後世に伝えると共にこれを活用して文化の創造・発展に役立て、広大無辺なる御神徳のもと、広く人々の平安と繁栄を願い設立されました。この趣旨にご賛同いただき多くの方々にご入会、ご支援を賜り、更なる奉賛事業の発展に取り組んでまいりたいと存じます。

【令和３年度 佐太神社崇敬会一般会計予算書】

自：令和2年4月1日～至：令和3年3月31日

【歳入】 （単位：円）

項目	今年度予算額	前年度予算額	増減	備考
繰越金	633,028	564,453	68,575	
会費	1,800,000	2,100,000	▲ 300,000	
寄付金	200,000	40,000	160,000	一般寄付・崇敬会だより広告料金等
繰入金	732,401	0	732,401	基金より繰入
雑収入	971	547	424	貯金利息等
合　計	3,366,400	2,705,000	661,400	

【歳出】 （単位：円）

項目		今年度予算額	前年度予算額	増減	備考
玉串料		100,000	100,000	0	祭典玉串料
奉賛事業費		1,600,000	900,000	700,000	
	古伝祭奉賛事業	200,000	200,000	0	古伝祭費用として佐太神社へ寄贈
	崇敬者大祭奉賛事業	300,000	300,000	0	
	修繕・環境整備事業	1,000,000	300,000	700,000	環境整備費 佐太神社へ寄贈 宮司就任祝い他
	式年御造営奉賛事業	100,000	100,000	0	佐太神社施設整備特別会計へ繰り入れ
事務費		700,000	700,000	0	
	会議費	50,000	50,000	0	役員会　総会費用
	手当	10,000	10,000	0	監査手当
	通信費	150,000	150,000	0	郵送料、インターネットプロバイダ料金
	印刷製本費	320,000	320,000	0	祭事案内、封筒印刷費
	消耗品費	21,377	30,000	0	
	旅費・交通費	30,000	30,000	0	
	広報費	100,000	100,000	0	公式ホームページ管理費用等
	雑費	10,000	10,000	0	郵便振替手数料等
委託料		243,800	243,800	0	
	システム利用料	150,000	150,000	0	顧客・仕入・販売管理システム使用料
	保守料	63,800	63,800	0	顧客・仕入・販売管理システム保守料
	事務委託料	30,000	30,000	0	
補助金		290,000	290,000	0	佐陀神能保存会・古伝神事保存協会補助
基金		150,000	150,000	0	定期預金等
予備費		282,600	321,200	▲ 38,600	
合　計		3,366,400	2,705,000	661,400	

（単位：円）

歳入合計	歳出合計	差引残高
3,366,400	3,366,400	0

【令和３年度 佐太神社崇敬会基金予算書】

自：令和2年4月1日～至：令和3年3月31日

【歳入】 （単位：円）

項　目	予 算 額	備　考
繰越金	2,002,917	
繰入金	150,000	佐太神社崇敬会一般会計より繰入
雑収入	83	預金利息
合　計	2,153,000	

【歳出】 （単位：円）

項　目	予 算 額	備　考
繰出金	732,401	佐太神社崇敬会一般会計へ繰出し
合　計	732,401	

（単位：円）

歳入合計	歳出合計	差引残高
2,153,000	732,401	1,420,599

佐太神社崇敬会役員名簿

任期　令和３年４月１日～至：令和４年３月31日まで（敬称略）

役職	団体名	氏　名	備　考	
会長		宇藤 志郎		佐太神社責任役員 総代長
副会長		佐藤 尚士		株式会社佐藤組 代表取締役 佐太神社総代
副会長		秋山 辰雄		佐太神社総代
顧問		朝山 哲	新 任	佐太神社 禰宜
理事		井上 嘉保留		佐太神社総代
理事		井山 定夫		佐太神社総代
理事		井山 隆		佐太神社総代
理事		亀城 幸平		佐太神社総代
理事		新宮 文雄		佐太神社総代
理事		中村 榮治		
理事		藤井 廣志		
理事		山崎 廣安		佐太神社総代
評議員	一畑電気鉄道 株式会社			
評議員	カナツ技建工業 株式会社			
評議員	株式会社 山陰合同銀行			
評議員	株式会社 島根銀行			
評議員	島根県合板共同組合			
監事		桑谷 充男		佐太神社総代
監事		龍谷 剛		佐太神社総代
事務局長		石橋 淳一		佐太神社 権禰宜
事務局員		金津 信子		

神社本庁の役員任期と佐太神社の役員任期に一年ずれがあり支障をきたす為
今回任期を一年延長し役員任期を合わせることとした。

朝山 芳圀宮司逝去に伴い 朝山哲禰宜が顧問に就任した。

報告

佐太神社 式年御造營第二期工事実施状況および計画について









1. 手水舎排水施設工事
施工：カナツ技建工業 株式会社
工期：令和３年７月９日 完工




2. バリアフリー施設工事（その２）手摺設置工事
施工：有限会社 石匠
工期：令和３年８月23日完工




3. バリアフリー施設工事 車いす走行路工事
施工：株式会社 佐藤組
工期：令和３年７月１日～９月15日

4. 社務所増設工事（宮司潔斎室・書庫）計画中

5. 直会殿木建具改修工事 計画中

6. 直会殿空調設備設置工事 完工

7. シロアリ・キクイムシ防除工事
内容：直会殿・社務所 シロアリ防除（令和３年６月25日 完工）
：本殿回廊・社務所 キクイムシ防除 計画中



8. 母儀人基社案内板 絵馬掛け他増設工事 計画中

お知らせ

佐太神社 式年御造營 第二期工事

防災施設整備について

事業名　重要文化財佐太神社正中殿ほか二棟防災施設整備事業

現在の防火施設は、自動火災報知設備と消火器のみで、消防法施行令の設置基準を満たすものの、早期発見・初期消火を実行するには脆弱な状況にあります。

重要文化財である佐太神社を火災から守るために、火災を予防しかつ有事の際には消防隊が現場に到着するまでの間、現有の職員体制で対応できる万全な奉斎施設の整備を図るものです。

令和三年度は設計調査業務及び埋蔵文化財発掘調査、令和四年度には防災施設整備工事が行われる予定です。


佐太神社に防火設備
文化財 国、県、市が助成
放水銃や避雷針設置へ

山陰中央新報 令和３年２月17日掲載

第二期工事に伴う御奉賛のお願い

氏子・崇敬者の皆様方のご支援、ご高庇を賜り平成の大修復事業として平成二十五年より御本殿三殿をはじめ諸施設の修復を行い平成二十八年九月二十三日に無事正遷座祭を斎行申し上げました。ひとえに皆様方の深甚なるご信仰の表れと厚く感謝申し上げます。

引き続き神域の荒廃した部分を修復して愈々ご神徳の宣揚に奉仕すべく第二期工事として「防災施設整備工事」や左記の修復を実施計画をしております。誠に恐縮に存じますが、皆様方の御懇情を賜り、ご神徳に報いることができますようよろしくお願い申し上げます。

尚、ご寄付についてのお問い合わせ・お申し込みは佐太神社社務所まで

ゆうちょ銀行／一三九店／当座 ００５３００３
口座名義：佐太神社崇敬会（サダジンジャスウケイカイ）
※恐れ入りますが振込手数料はご負担願います

第二期工事に伴う御奉賛

ホームページからもお申し込み頂けます。

重要文化財佐太神社正中殿ほか二棟防災施設整備事業
バリアフリー施設工事　車いす走行路工事
社務所増設工事（宮司潔斎室・書庫）
直会殿木建具改修工事
本殿回廊・社務所 キクイムシ防除
母儀人基社案内板　絵馬掛け他増設工事 他



特集

式年御造營 第二期工事
舞殿修復工事完工













平成から令和 意匠を生かした改修

令和元年より進めてまいりました舞殿改修工事ですが皆様方のお力添えにより無事完工の運びとなりました。舞殿は国の重要無形民俗文化財及びユネスコ無形文化遺産に登録されている佐陀神能の舞台となっており、歴史的価値が高い貴重な建物であることから文化庁・島根県・松江市をはじめ専門家のご指導をいただき貴重な木材、意匠を生かした改修が行われました。

工事の概要は劣化した銅板屋根の葺き替え及び鬼板・箱棟や り替え、土台、壁板等の取り換え、柱の根継、また舞台には部戸が設けられ雨風があっても練習ができるようにしていただきました。



















令和三年八月二日 舞殿竣工清祓祭

八月二日には上定松江市長様をはじめご来賓の皆様のご臨席を賜り舞殿竣工清祓祭を斎行し古儀により湯立神事を執り行い完成した舞殿を祓い清めました。

来る九月二十四日・二十五日には恒例の御座替祭を行い佐陀神能を演舞いたします。（誠に残念ながらコロナウイルス感染症流行の為 奉祝行事として計画しておりました第三回神座～神々への舞～「各地に伝わる御神体出現の舞」は来年度に延期する事となりました。）

今後とも佐陀神能の継承に鋭意務めると共にこの舞殿を活用したまちづくりや観光交流も図って行く所存でございます。引き続き皆様方のご支援を賜りますようお願い申し上げます。





事業名称　**重要無形民俗文化財 佐陀神能 民俗文化財伝承・活用等事業**
佐陀神能舞殿保存修理工事

設計　石原社寺建築設計事務所 代表 石原司 様
施行　カナツ技建工業 株式会社 代表取締役社長 金津任紀 様
現場代理人　カナツ技建工業 株式会社 建築部 専門マネージャ 曽田徹 様
工匠長　株式会社 石原建築 平野巧 様
屋根工事　和田板金 代表 和田瑞希 様
曳家・基礎工事　株式会社ソノヤマ 代表取締役社長 園山隆一 様
仮設工事　株式会社 テクニカルカンパニー 代表取締役社長 松本和之 様
設備工事　株式会社 島根建材公社 代表取締役社長 小林裕典 様
石工事　有限会社 石匠 代表取締役会長 佐藤英一 様

松江市長 上定 昭仁 様
松江市観光振興部長 高木 博 様
松江市観光振興部 観光文化課 文化係長 福間 紀好 様
松江市観光振興部 観光文化課 文化係主任 松本 裕樹 様

改修に係る指導・助言者

米子工業高等専門学校名誉教授 和田嘉宥 様
米子工業高等専門学校名誉教授 永井猛 様
文化庁文化財第一課 芸能部門調査官 金子健 様
島根県教育庁文化財課 文化財グループ 企画員 矢野健太郎 様

その他 多くの方々にご協力をいただきました。有難く厚く御礼申し上げます。

発注者　佐陀神能保存会 会長 石橋淳一 拝

報告

佐陀神能民俗文化財調査実施される



許曽志神社で調査・撮影

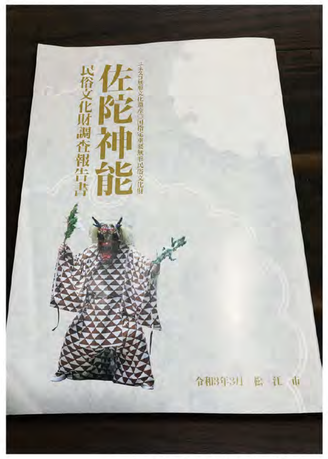


鹿島歴史民俗資料館に寄託している道具の調査・撮影

佐陀神能は江戸時代まで佐太神社の支配下にあった触下三郡半（秋鹿・島根・楯縫・意宇西半郡）の神職・巫女が奉仕する習わしでしたが、明治にその制度が廃止され、大正の頃佐陀宮内地区の氏子に委ねられました。現在は佐太神社・近郷諸社の神職、地元の有志で継承しております。

そのような経緯から佐陀神能保存会で用いられてきた面・装束・諸道具は自前で揃えたり周辺の神社社家で使用していたものを譲り受けたりしておりますが、経年による劣化が激しくまた面・装束なども限られた数しかなく、早期の復元・新調が必要となっております。

こうした中、文化庁より民俗文化財調査費国庫補助の補助金を受け、用具の修理・新調に向けた総合的な調査が行われました。



民俗文化財調査報告書（冊子）

調査の実施にあたり、佐陀神能民俗文化調査委員会を設置し、令和元年度から二年間の調査を行い佐陀神能の歴史、特徴、位置づけを改めて確認すると共に、佐太神社と触下三郡半の神社・社家、松江市内の神社を対象として用具等の保有調査、記録撮影、調書作成を行いました。この成果が佐陀神能をはじめ他の出雲神楽の更なる研究や保存継承活動に資することを願います。



民俗文化財調査報告書（冊子）

報告

佐陀神能保存会　第三十三回　山陰信販地域文化賞受賞

第三十三回山陰信販地域文化賞受賞山陰信販（米子市東福原二丁目 青山隆一社長）が山陰両県の地域文化向上に貢献した団体・個人を顕彰する第三十三回山陰信販地域文化賞を「佐陀神能保存会」が受賞しました。先人の不断努力に感謝すると共に保存会会員一同今後とも継承活動に鋭意取り組んでゆく所存です。

今後とも皆様方のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。



山陰中央新報 令和２年11月17日掲載

［山陰中央新報 令和二年十一月十七日 掲載］

佐陀神能保存会は出雲二ノ宮として名高い佐太神社（松江市鹿島町佐陀神能）の祭事を中心に、ユネスコ無形文化遺産に登録された神楽「佐陀神能」を披露する。出雲神楽を代表し、４００年以上の歴史を誇る地域の宝を後世に伝えるため、後継者育成にも力を注ぐ。

佐陀神能は、場を清める「七座神事」、祝いの意味を持つ「式三番」、古代神話を題材とした「神能」の３部構成。舞と奏楽のゆったりしたテンポに特色を持つ。神社の神職が慶長年間（１５９６～１６１５年）に京都で学んだ能楽を取り入れた神楽を今に受け継ぐ。

会員は約15名で、年齢層は20～80代と幅広い。佐太神社の神職と氏子のほか、神社ゆかりの神職や近隣地域の住民も参加する。

毎年9月24日、25日に佐太神社の祭事・御座替祭で舞うほか、近隣の神社の秋祭りで奉納。２０１１年のユネスコ無形文化遺産登録以降は、島根県外でも年に1回ほどのペースで上演している。

神社近くに住む氏子の幡垣裕行さん（71）は小学生の頃から佐陀神能に親しみ、保存会にも約50年にわたり参加。「落ち着いたリズムに心地よさを感じる」と魅力を語る。

ユネスコ無形文化遺産への登録は客の増加をもたらしたが、保存会の在り方を問い直す契機にもなった。登録理由の一つは神事と一体になった継承だった。石橋淳一会長（49）は「観光路線で派手な形に変えるのではなく、伝統を守って継承し続けようと考えた」と話す。

後継者の育成は切実な課題だ。会員の3分の1は70代で高齢化は進が、新しい担い手がすぐに育つわけではない。大学生といった若手も参加するが、一人前の舞い手になるには10年かかる。豊かな奏楽を会得するにも10年以上の修練が必要という。

昨年6月からは、松江市鹿島町佐陀本郷の加島公民館「子ども佐陀神能教室」を始めた。小学生や中学生に佐陀神能を体験してもらう場だ。石橋会長は「目が出るのは10年後かもしれないが、一人でも二人でも受け継いでくれたら」と願う。

お知らせ

後世に伝えよう　子ども佐陀神能教室

子ども佐陀神能教室実行委員会　事務局　鹿島公民館　池田　俊貴

子ども佐陀神能教室は今年度で結成3年目を迎えました。

この教室は佐陀神能の保存継承と青少年の健全育成を目的に鹿島町青少年健全育成連絡協議会・佐陀神能保存会・松江市鹿島支所・鹿島公民館の共催で行っております。現在、地元鹿島町を中心に松江市内の小学生中学生児童18名が参加活動しています。

子ども達が演舞する予定だった第三回神座～神々への舞～が来年度に延期されましたが、九月二十五日の佐陀神能演舞の前に奉納させていただくことになり、日々練習に励んでいます。応援よろしくお願いいたします。



子ども佐陀神能教室の児童も保存会会員も懸命に練習に励んでいます









佐太神社崇敬会だより「神在の社」第五号（令和三年九月発行）
佐陀神能ユネスコ無形文化遺産登録十周年記念事業

ご協賛いただき誠にありがとうございました

（順不同・敬称略）

佐太神社崇敬会だより　神在の社（かみありのやしろ）

農事組合法人　みのりの里講武
代表理事組合長　宮廻 健一
〒690-0804 島根県松江市鹿島町北講武 4-1　TEL/FAX(0852)82-1393

お食事処　勇隆　北島 隆
恵曇　電話 82－1323　82－1125　松江市鹿島町武代228の11

小川 真也

宮廻 茂雄

Flower & Balloon Gift Me-You みゆう
株式会社サンユウ SANYU
竹歳 まり子
〒561-0817 大阪府豊中市浜 1-26-13
TEL&FAX(06)6333-2828　TEL&FAX(06)4867-1525
http://www.flower-me-you.com/

小柳津 裕子

人情派ハイテク企業
合資会社いずもWeb
IzumoWeb Limited Partnership Company
〒693-0002 出雲市今市町北本町 1-1-3　セントラルビル
http://izumoweb.com/

社会福祉法人
四ッ葉福祉会
〒690-0121 島根県松江市古志 1551-4
TEL:0852-36-8877　FAX:0852-36-8894
http://www.yotsubaen.or.jp/

鹿島デイサービスセンター
こぢょっこらと
Kodyokkorato
〒690-0801
島根県松江市鹿島町上講武 894-1
TEL(0852)82-3355 ／ FAX(0852)82-3356

原商グループ
株式会社ラビット
本社　〒690-0017 島根県松江市西津田2丁目2番15号
TEL：(0852)31-1074　FAX：(0852)31-1068
ホームページ URL　http://www.rabbit-ltd.co.jp/

佐太神社崇敬会だより「神在の社」第五号（令和三年九月発行）
佐陀神能ユネスコ無形文化遺産登録十周年記念事業
ご協賛いただき誠にありがとうございました
（順不同・敬称略）

佐太神社崇敬会だより 神在の社（かみありのやしろ）

井上克己

金杉 尚道

三宅 修司

阿部 秀男

新崎 冷子

出口 幸宏

太田 久美子

中田 誠

奥田 伸吾

井上 嘉保留

石橋 みづ枝

加藤 政子

安達 宏史

上西 律子

セラタ耳鼻咽喉科 院長 世良田 俊介
〒703-8203 岡山県岡山市中区国府市場 82-1 TEL(086)275-3287

奈良県宇陀市 片尾 斎嗣

流水モーメントフォト
作家 森 修
福岡県八女市

佐々木幹雄

株式会社テクニカルカンパニー
TECHNICAL COMPANY
代表取締役CEO 青山 真将樹
代表取締役社長 松本 和之
〒690-0803島根県松江市鹿島町名分1326番地1
TEL:（ 0852 ）82-3911 ／ FAX:（ 0852 ）82-3930
https://www.technicalcompany.jp/

「ぜんざい発祥の地」
鹿島まちづくり会議
会長 井上 正行
〒690-0333 島根県松江市鹿島町古浦 607 － 3
（まつえ北商工会内）
TEL (0852)82-2266 FAX(0852)82-1407
http://kashimachou.kankou-matsue.jp/

藤井 廣志

鹿島 有限会社 鹿島タクシー
タクシー・貸切バス事業
〒690-0332
松江市鹿島町佐陀本郷621-3
TEL(0852)82-1515 FAX(0852)82-2608
E-mail kashima-tax@celery.ocn.ne.jp

不動産の表示に関する調査
登記申請業務・境界確定・測量等
山本和良土地家屋調査士事務所
松江市鹿島町恵曇 424
TEL・FAX(0852)82-0800
E-mail kisuke-2@mable.ne.jp

松陽印刷所
https://www.shoyo-print.co.jp

金万商店 井上 正行
〒690-0321 島根県松江市鹿島町武代 224-2 (0852)82-0006

FASHION SPACE きたじま 北島商店
〒690-0321 島根県松江市鹿島町武代 235-6
TEL(0852)82-0264・FAX(0852)82-2273

御守・鈴守・和紙守
来栖美商有限会社
〒３０９－１７０５
茨城県笠間市東平二丁目１２番１４号
TEL（0296）71－7633 FAX（0296）71－7632

株式会社 島根建材公社
本社 694-0064島根県大田市大田町大田イ431-7 TEL (0854)82-0860

松江アーバンホテルグループ
MATSUE URBAN HOTEL GROUP
オンラインショップで島根のグルメをおとりよせ

社寺銅板葺／銅板細工／各種建築板金工事一式

纏屋
和田板金
MATOIYA WADABANKIN
SHAJI DOUBANBUKI

〒683-0853
鳥取県米子市両三柳366
TEL/0859-49-1105
FAX/0859-21-9166
E-mail/surf.one.wan@gmail.com
建設業許可
鳥取県知事 許可(般-29)
第7216号

株式会社 佐藤組
〒690-0851 島根県松江市堂形町737番地3 TEL (0852)26-5480／FAX(0852)27-8259
https://www.satohgumi.co.jp/

建築用石材設計施工
有限会社 石匠
斐川営業所/〒699-0502島根県出雲市斐川町荘原2925-3
事 務 所 TEL (0853)72-6513・FAX 72-6557

山は大山、お酒はキンポー
金鳳
金鳳酒造有限会社
〒692-0056 島根県安来市清井町 343
TEL(0854)27-0111 FAX(0854)27-0112

思い出の形をそのまま。
大切なお住・貴重な建築物を後世へ
株式会社 ソノヤマ
創業明治45年
〒699-0741 島根県出雲市大社町中荒木975-1
TEL:0853-53-5685 / FAX:0853-53-5014
一般社団法人日本曳家協会会員
地盤保証検査協会登録店

松江土建

恵曇名産
㈲丸三商店
冷風乾燥
日本海の幸をお届けします
〒690-0333 島根県松江市鹿島町古浦 602-119
(0852)82-0022
https://ozabumaruko.thebase.in/

安来市総合文化ホール アルテピア
ARTEPIA
Yasugi General Culture Hall
安来市総合文化ホール アルテピア
アルテピア

佐太神社崇敬会だより 神在の社（かみありのやしろ）

佐太神社崇敬会だより「神在の社」第五号（令和三年九月発行）
佐陀神能ユネスコ無形文化遺産登録十周年記念事業
ご協賛いただき誠にありがとうございました
（順不同・敬称略）

ご祭神 猿田彦命 天宇受売命
松江市古曾志の氏神様 許曾志神社
〒690-0151 島根県松江市古曾志町八五九番地二

ご祭神 大己貴命ほか二柱
松江市荘の氏神様 彌多仁神社
〒690-0141 島根県松江市荘成町一九四番地

ご祭神 速玉男命
松江市成相寺の氏神様 多藝神社
〒690-0141 島根県松江市荘成町五五四番地一

ご祭神 瓊瓊杵尊ほか六柱
松江市西嫁陀の氏神様 出島神社
〒690-0122 島根県松江市西嫁佐陀町八八一番地

ご祭神 国狭槌尊
松江市薦津町の氏神様 天若宮神社
〒690-0856 島根県松江市薦津町一三六番地

ご祭神 蛭児命ほか三柱
松江市嫁佐田の氏神様 布奈保神社
〒690-0855 島根県松江市嫁佐田町一〇二九番地

片句八幡宮
〒690-0324 島根県松江市 鹿島町片句３４７

日御碕神社
〒690-0332 島根県松江市 鹿島町佐陀本郷１５８５

由來八幡宮
〒690-3207 島根県飯石郡飯南町頓原１６３６

春日 美知
（阿禮）

八重山神社
〒690-2702 島根県雲南市掛合町入間５７

松江神社奉賛会

津上神社
〒690-0323 島根県松江市鹿島町手結６０２

惠曇神社
〒690-0332 島根県松江市 鹿島町佐陀本郷６５５

国指定重要無形民俗文化財
大土地神楽保存会神楽方
会 長 桐山和弘
島根県出雲市大社町

八上神社
〒690-0321 島根県松江市鹿島町武代 340-1

設計から納入まで一貫生産

多様なオーダーに対応するものづくり企業です



Shimane Jidoki Co.,Ltd.

"Only One" で世界に挑戦

当社は、電池、電気・電子部品、自動車部品、医療機器関連部品、などの
生産用設備（FA装置）を開発製造しています。
お客様の仕様に基づく自動機械システムを構想、設計、部品製作、機械組立、
電気制御、調整、納品まで社内で一貫生産しています。

私たちが納入した装置が、日本国内のみならず、世界の生産工場で活躍して
います。

メカトロニスで未来を創造

島根自動機株式会社

〒690-0331 島根県松江市鹿島町佐陀宮内784
TEL:(0852)82-0576／FAX:(0852)82-2702
https://www.shimane-jidoki.com/

モバイルサイトはこちら

美しい伝統・文化を
未来へつなぐ



EMOTION
SMILE ∞
HUMAN
FUTURE

カナツ技建工業株式会社

〒690-8550 島根県松江市春日町 636 番地　TEL.0852-25-5555 FAX.0852-27-1207
HP https://www.kanatsu.co.jp/

佐太神社崇敬会だより「神在の社」第五号（令和三年九月発行）

佐陀神能ユネスコ無形文化遺産登録十周年記念事業

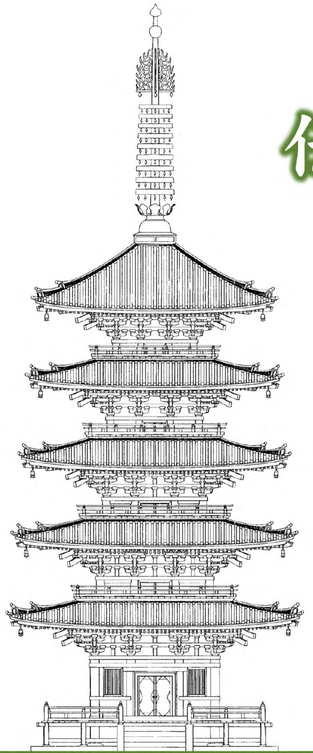
ご協賛いただき誠にありがとうございました

（順不同・敬称略）

鹿児島縣　**新屋 信江**



島根日産自動車株式会社



伝統建築技術の継承

日本建築美の追求

文化財建造物修理 神社仏閣建築

株式会社 石原建築

本　社
〒694-0431 島根県大田市祖式町359-1
TEL（0854）85-2355
FAX（0854）85-2425

出雲支店
〒693-0213 島根県出雲市朝山町627-1
TEL（0853）48-9000
FAX（0853）48-9025

社寺の石原　検索

石原社寺建築設計事務所

traditional design produced by ishihara

島根県出雲市朝山町627-1

TEL：0853-48-9000 FAX：0853-48-9025

佐陀神能ユネスコ無形文化遺産登録十周年記念事業

ご協賛いただき誠にありがとうございました

（順不同・敬称略）

佐太神社総代一同



平成 28 年 9 月　正遷座祭 宝船餅曳行事 氏子総代を先頭に

宇藤　志郎
秋山　辰雄
龍谷　剛
山崎　廣安
井山　定夫
新宮　文雄
井山　隆



年末　門松造り



二月三日　節分祭



二月十五日　管粥祭



七月十五日　御田植祭

Kashima Shimane Lions Club
鹿島島根ライオンズクラブ
〒690-0333 島根県松江市鹿島町古浦 607-3 まつえ北商工会内
TEL(0852)82-2266　FAX(0852)82-1407

後藤勇公認会計士・税理士事務所
〒690-0001 島根県松江市東朝日町 198-15
TEL (0852)60-1360

「快適」に新しい カタチを。



中電工　島根統括支社　松江市西津田４丁目８番４７号　TEL.0852-23-2260　www.chudenko.co.jp

安全・親切・信頼の警備
株式会社 ケイショウ
代表取締役　浅　津　和　人
松江支社　島根県松江市坂本町２７番地　TEL 0852-34-9100
出雲本社・米子営業所・大田営業所

損保ジャパン日本興亜 代理店
SONPO ひまわり生命 代理店
第一生命　代理店
株式会社　アシストジャパン
〒690-0011 島根県松江市東津田町 373-10　TEL(0852)67-2150

あおやま建硝
青山 信義
〒690-0803 島根県松江市鹿島町名分 1348-3
TEL(0852)82-2985

Office Communication
株式会社 コニシ
本社　〒693-0021 島根県出雲市塩冶町 1225-39
TEL:0853-22-6578 FAX:0853-23-2856
http://cs-konishi.co.jp/

第三回「神座」～神々への舞～開催延期について



延期のお知らせ

全国でも新型コロナウイルス感染症が急激に拡大しており、多くの自治体で新規感染者数が過去最多を更新するなど、先行きが極めて不透明な状況に至っています。このことから松江市をはじめ関係各所と協議した結果九月二十五日・二十六日に開催を予定していた第三回「神座」～神々への舞～の実施を来年度に延期することにいたしました。

尚　御座替祭につきましては神職　佐陀神能保存会一同謹んでご奉仕申し上げますが、ご参列につきましては皆様方の安全と健康を考慮いたしご遠慮いただくこととといたします。今般の事情を御賢察の上何卒ご理解くださいますようお願いいたします。

誠に恐縮ではございますが一日も早い感染拡大の終息と皆様のご健勝を衷心より祈念申し上げます。

佐太神社社務所

神職帰幽

去る四月三日 朝山芳圀 宮司が逝去いたしました。ご生前のご功績を偲び、心から御霊のご平安をお祈り申し上げます。

なお現在朝山哲禰宜が宮司就任の手続きを進めております。引き続き佐太神社に対しまして皆さまからの変わらぬご支援を賜りますよう、切にお願いを申し上げます。



令和２年 11 月 30 日 神在祭 止神送神事

編集後記

二月十五日の管粥祭をご奉仕した直後の事でした。朝山宮司が「体調が悪いのでもう(神社に)上がってこらんかもしれん」と唐突に言われ、その後病院に入院されました。病状は思わしくなく、最後は自宅で家族の方に見守られながら息を引き取られました。体調のすぐれない中お亡くなりになる一か月半前まで普段と変わらず神事を務められた強い意志は神職として敬服の念に堪えません。

若くして佐太神社の宮司を拝命され、戦後荒廃の極みだった神社を盛り立て、昭和五十五年、平成二十八年の二度の式年御造営・遷座祭の指揮を執ると共に奉賛活動に積極的に取り組まれました。また当社に伝わる古伝の祭祀を後世に伝えることを責務とされ「今この祭りにどんな意味があるかわからなくても 同じように後世に伝える事が大事 後世の人がその意味を解き明かしてくれるかもしれない」

「地元の宝である佐陀神能に後継者がいない守ってくれるのならだれがやってもいい」と氏子でも神職でもなかった我々に門戸を開いていただきました。

懸案であった防災設備工事が文化庁の補助事業として採択され、また心待ちにされていた舞殿修復工事の完工を間近に控えての急逝。心残りでなりません。

謹んで御霊の御平安をお祈り申し上げます。（Ｊ）

